

津田小学校 (5)年

◆「見えない学力・見える学力」における津田小の子どもたちの課題

【見えない学力】

- ・友達に聞くなど、様々な方法で問題解決をしようとする力。
- ・友だちに積極的に教えたり、考え方を共有したりして、学びの幅を広げようとする力。
- ・見直す力
- ・粘り強く取り組む力

【見える学力】

- ・語彙力、読解力
- ・漢字を読んだり、書いたりする力
- ・計算力
- ・図形を理解したり、作図したりする力

めざす子ども像 これもヒントにしてくださいね♪

- ①すべてが大切な存在 互いを認め合う仲間づくり◎
- ②「できた」「わかった」「がんばった」等 自己肯定感↑
- ③伝え合って互いを理解する コミュニケーション力↑

◆R06 校内研テーマ

「仲間とつながる授業作りーきょうどう学習を通してー」～

◆学年としての取組をする上で、明確にしておきたいこと。

【子どもたちにつけたい見えない学力】

- ・分からないことに対して問題解決をしようとする力
- ↓
- ・友だちに教えてもらおうとする力（依存する力）
 - ・あきらめずに、最後まで粘り強く取り組む力

【子どもたちにつけたい見える学力】

- ・語彙力、漢字を読み書きする力
- ・文章を読み取り、内容を理解する力→聞かれていることを理解し、問題を解くことができる力
- ・計算する力

【個別最適な学びの充実に向けた取組】⇒ すべての児童に対して

① 指導の個別化・学習の個性化の取組

1人ひとりに応じた学習活動を、選択することができる機会の提供。

→教科書、資料集、ICT、書く、読む、見る。

②支援教育の観点に向けた取組

視覚支援、すっきりとした板書、必要な個別指導。

【協働的な学びの充実に向けた取組】⇒ **すべての児童に対して**

① 協働的に取り組む学習活動

学び合うことができる機会の提供

学び合うことができる環境・雰囲気育成

② 人権教育の観点に基づいた取組 ⇒ **日々の学習活動を通して**

違いを受け入れ、認め合う。

→他者を大切にする。自分自身を大切にする。→自己肯定感を高める。

【校内研のテーマに対する取組】

日頃の教育活動から、友だちの持ち味を見つけ、認めることができるような、協働学習を作り上げていく。

【SDGsの取組】（「やり切る」が大事！）

テーマ： 誰一人取り残さずに学年みんなで目標を達成していく力

【道徳教育のあり方】

学校行事や他教科、現状の課題とつなげながら、教材を選択し実践する。

自分自身を見つめなおすことができる時間にする。